

第 4 号  
3. 7. 1  
文: 校長

## ●7月のめあて

進んでよいことをしよう

十八日(金)、いつもの体育館がコンサートホールに変わりました。フルート、バイオリン、ピアノの美しい音色にうっとりし、本格的なオペラから、よく知っているジブリの曲まで歌を聞きました。上三宮小学校のお友達と一緒に、歌も歌いました。体が自然に揺れて、音楽を体全体で楽しみました。仙台室内楽団の皆様のおかげで、素敵な音楽の日になりました。



8020

歯を一生の宝に



の六月四日は、何  
日は、虫歯予防の  
日です。学校では、  
歯科衛生士の齋藤  
久美子先生をお呼  
びして、各学級で  
歯科教室を行いま  
した。

一年生では、子どもにふんした先生が、毎日の食事の大切さを劇を通して教えてくださったいました。甘い物や柔らかい物ばかり食べるのと歯や体はどうなるのか？歯を磨かないとどうなるのか？など、子ども達に分かりやすく話してくださいました。

また、高学年では、噛むことの大切さや、正しいおやつを食べ方など、自分の生活習慣を振り返り、改善する意識を高めていました。

アクアマリンがやってきた！



こと、目、歯、舌、  
大切にしてほしいと  
思います。お子様の  
歯磨きの仕上げをし  
たり、虫歯がある場  
合は早めに治療し  
ます。

いわき市にある環境水族館「アクアマリン」が、二十三日に来てくれました。移動用バスに、生きているアマコ、ヒトデ、ウニ、トラサメ、タカアシカなど海の生き物がいつ


後半はどの学年も、歯を赤く染めて、磨き残しがないか確かめ、汚れをしつかり落とす磨き方は、歯ブラシをどう動かすのかを指導して頂きました。八十歳で二十本の歯を持つ

## 調理員さんとの心の交流

がえの命です  
と話を聞いて、し  
た。本物を見て、  
触れて、感じるこ  
とができる、貴重  
な体験でした。未  
知の世界を味わ  
い、子ども世界の  
広がっています。



ぱいいました。初め  
 は、怖くて触れなな  
 った子どもが、慣れ  
 てくると、かわい  
 気持ちいいと平気で  
 触れるようになりま  
 した。また、体育館  
 では、海の生き物の  
 剥製が展示されてお  
 り、アザラシ、マン  
 を、直接触れること  
 を、直接触れること  
 こそでも子ども達  
 な歓声がこだまし  
 員の先生からは、ど  
 な命があります。そ  
 がつながりあって



ばいいました。初め  
 は、怖くて触れなな  
 った子どもが、慣れ  
 てくると、かわい  
 気持ちいいと平気で  
 触れるようになりま  
 した。また、体育館  
 では、海の生き物の  
 剥製が展示されてお  
 り、アザラシ、マン  
 を、直接触れること  
 を、直接触れること  
 こそでも子ども達  
 な歓声がこだまし  
 員の先生からは、ど  
 な命があります。そ  
 がつながりあって

## 七月の主な行事予定

- 集金日 一日(木)
  - 喜多方市授業研究(四年) 二日(金)
  - 職員会議〔特別〕 五日(月)
  - 地区児童会〔特別〕 六日(火)
  - 七夕集会 七日(水)
  - 環境センター見学(四年) 七日(水)
  - 授業参観・学期末懇談会 九日(金)
  - PTA常任委員責 十四日(水)
  - 荒川産業見学(四年) 十五日(木)
  - 河京見学(三年) 十五日～十六日
  - 五年宿泊学習(いわき自然の家) 二十日(火)
  - 一学期終業式
- \*九日、十五日、十六日は、お弁当の日になります。

スクールサポータスタッフ紹介



五月二十日から  
新型コロナウイルス  
感染症対策の  
ため、スクールサ  
ポートスタッフの  
永井栄二さんが勤務しています。校  
舎内の共有部分のアルコールによる  
消毒作業や授業等で使用する学習フ  
リントの印刷を行っています。

んの好きな食べ物もちゃんと教えてくださいました。給食の有り難さを実感し、今まで以上にうれしく感じます。そして、今も、学校と調理場の温かい交流が続いています。